

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
疾病の成り立ちⅡ	3年次	必修	講義	2単位（30時間）	岡田 純
授 業 概 要					
<p>人体の正常な機能の異常や、調節機能が傷害することによって起こる病気の身体機能の状態と傷害をきたす原因を学ぶ。特に主要疾患の成因、病態、診断、治療などについて説明できるようになることを目的とする。</p>					
到 達 目 標					
<p>☆病態評価や診断、治療の基本的考え方を学び、主要疾患である皮膚、運動器、婦人科、小児、感染、免疫、アレルギー疾患等の成因、病態、診断、治療等について説明できるようにする。</p>					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	神経疾患 1				岡田 純
2	神経疾患 2				
3	運動系疾患				
4	皮膚疾患				
5	アレルギー疾患				
6	自己免疫膠原病				
7	免疫不全・臓器特異的自己免疫				
8	婦人科疾患				
9	産科科疾患				
10	婦人科疾患				
11	小児科疾患				
12	感染性疾患				
13	中毒性疾患				
14	疾患の治療				
15	加齢と変性				
学 習 方 法					
<p>授業は、必ず予習復習をすること。 基本的には教科書に沿っておこなう。教科書にない内容に関してはPDFで提供する。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法] 科目修了試験を中心に評価、月曜試験考慮して総合的に判断し評価する。</p>					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>[教科書] 栄養科学 イラストレーティッド 臨床医学 疾病の成り立ち 羊土社</p>					